



2020年12月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 セーラー万年筆株式会社

コード番号 7992 URL <https://www.sailor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 比佐 泰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 米澤 章正

TEL 03-3846-2651

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,340	△13.8	△135	—	△179	—	△205	—
2019年12月期第3四半期	3,876	△3.2	△51	—	△73	—	△75	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △219百万円(—%) 2019年12月期第3四半期 △67百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	△14.08	—
2019年12月期第3四半期	△5.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	6,818	1,979	29.0
2019年12月期	5,013	2,198	43.8

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,979百万円 2019年12月期 2,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—		
2020年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,740	△11.0	△80	—	△135	—	△155	—	△10.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) , 除外 — 社(社名)

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	14,621,961株	2019年12月期	14,621,961株
②期末自己株式数	2020年12月期3Q	15,740株	2019年12月期	15,565株
③期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	14,606,348株	2019年12月期3Q	14,606,550株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の状況	2
(2) 財政状態の状況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等により経済活動が停滞し、大変厳しい状況で推移しました。現在、国内の感染状況は小康状態を保っており、国内経済は持ち直しの動きがみられるものの、海外では感染拡大が続いている国も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループでは、新型コロナウイルス感染拡大に留意しながらも、積極的な販売活動を実施するとともに、工場生産性の向上に努めましたが、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高33億4千万円(前年同期比13.8%減)、営業損失1億3千5百万円(前年同期営業損失5千1百万円)、経常損失1億7千9百万円(前年同期経常損失7千3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失2億5百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失7千5百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(文具事業)

文具事業につきましては、主力製品である金ペンの万年筆および万年筆用インクの売上が、国内・海外ともに堅調に推移しましたが、外出自粛やインバウンド需要減少などによる国内文具販売店の閉鎖や実店舗販売の低迷等により、金ペンの万年筆以外の製品等の売上が大きく減少し、また、金価格の上昇など材料費増加もあって、売上高22億6千4百万円(前年同期比15.6%減)、セグメント損失1億4千3百万円(前年同期セグメント損失7千6百万円)となりました。

(ロボット機器事業)

ロボット機器事業につきましては、医療機器などの産業用ロボットの特注装置は予定通りに推移していますが、主力製品の射出成形機用自動取出ロボットは新型コロナウイルス感染拡大により営業活動が制限された影響などから売上が減少し、売上高10億7千5百万円(前年同期比9.8%減)、セグメント利益7百万円(前年同期セグメント利益2千4百万円)となりました。

(2) 財政状態の状況

(資産の状況)

資産合計は、7月にプラス株式会社に対して文具事業の生産拠点である広島県呉市の天応工場建替などを目的とした無担保転換社債型新株予約権付社債(劣後特約付)20億円の発行を行い前連結会計年度末に比べて18億5百万円増加し、68億1千8百万円となりました。このうち、流動資産は、現金及び預金の増加17億6千2百万円、受取手形及び売掛金の減少3億5千1百万円等により、前連結会計年度から16億4千6百万円増加して55億2千3百万円となりました。固定資産につきましては、前連結会計年度末から1億5千8百万円増加して、12億9千5百万円となりました。

(負債の状況)

負債合計は、前述の転換社債型新株予約権付社債発行等により20億2千4百万円増加し、48億3千9百万円となりました。このうち、流動負債は、前連結会計年度末より1千8百万円増加し、18億4千2百万円となりました。固定負債は、転換社債型新株予約権付社債20億円の計上等により前連結会計年度末より20億5百万円増加し、29億9千7百万円となりました。

(純資産の状況)

純資産は、前連結会計年度末から2億1千9百万円減少して、19億7千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

市場は緩やかに回復に向かうものと予測されますが、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しは立っておらず、今後も不透明な経営環境が続くことが予想されます。

このような状況の中、好調な金ペン万年筆の増産及び2020年9月に実施した金ペン万年筆の価格改定等により、公表数値の達成を目指してまいります。このため、2020年7月31日に公表した連結業績予想は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,253,386	3,015,800
受取手形及び売掛金	1,207,528	855,993
商品及び製品	542,659	638,802
仕掛品	201,595	241,032
原材料及び貯蔵品	626,327	624,953
その他	50,490	150,090
貸倒引当金	△5,193	△3,637
流動資産合計	3,876,794	5,523,035
固定資産		
有形固定資産		
土地	859,647	859,647
その他(純額)	78,078	238,930
有形固定資産合計	937,726	1,098,578
無形固定資産		
	17,307	21,736
投資その他の資産		
投資有価証券	111,616	105,897
その他	81,115	70,403
貸倒引当金	△10,876	△791
投資その他の資産合計	181,856	175,509
固定資産合計	1,136,890	1,295,825
資産合計	5,013,685	6,818,860

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	611,079	509,918
短期借入金	999,664	999,664
リース債務	7,158	8,102
未払法人税等	41,536	29,809
賞与引当金	5,888	18,338
その他	158,439	276,667
流動負債合計	1,823,768	1,842,501
固定負債		
リース債務	18,067	22,533
転換社債型新株予約権付社債	—	2,000,000
再評価に係る繰延税金負債	260,550	260,550
退職給付に係る負債	684,714	685,850
製品自主回収関連損失引当金	5,195	5,145
資産除去債務	23,100	23,100
固定負債合計	991,627	2,997,179
負債合計	2,815,396	4,839,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,653,573	3,653,573
資本剰余金	2,022,268	2,022,268
利益剰余金	△4,061,100	△4,266,770
自己株式	△21,088	△21,118
株主資本合計	1,593,653	1,387,952
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,759	△2,160
土地再評価差額金	590,365	590,365
為替換算調整勘定	16,030	3,022
その他の包括利益累計額合計	604,636	591,226
純資産合計	2,198,289	1,979,179
負債純資産合計	5,013,685	6,818,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,876,746	3,340,413
売上原価	2,817,497	2,390,098
売上総利益	1,059,249	950,314
販売費及び一般管理費	1,111,023	1,085,963
営業損失(△)	△51,774	△135,648
営業外収益		
受取利息	67	53
受取配当金	238	226
持分法による投資利益	1,972	—
保険配当金	821	1,135
その他	1,345	6,003
営業外収益合計	4,445	7,418
営業外費用		
支払利息	21,949	22,326
為替差損	3,675	318
持分法による投資損失	—	5,317
社債発行費	—	23,492
その他	591	97
営業外費用合計	26,216	51,552
経常損失(△)	△73,545	△179,782
特別利益		
受取保険金	20,139	—
特別利益合計	20,139	—
特別損失		
持分変動損失	7,299	—
特別損失合計	7,299	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△60,705	△179,782
法人税、住民税及び事業税	14,899	25,887
法人税等合計	14,899	25,887
四半期純損失(△)	△75,605	△205,669
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△75,605	△205,669

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△75,605	△205,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△344	△401
土地再評価差額金	—	—
為替換算調整勘定	8,538	△13,008
その他の包括利益合計	8,193	△13,409
四半期包括利益	△67,411	△219,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67,411	△219,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年1月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	文具事業	ロボット機器事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,683,580	1,193,165	3,876,746	—	3,876,746
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,683,580	1,193,165	3,876,746	—	3,876,746
セグメント利益又は損失(△)	△76,423	24,649	△51,774	—	△51,774

(注) セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	文具事業	ロボット機器事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,264,437	1,075,975	3,340,413	—	3,340,413
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,264,437	1,075,975	3,340,413	—	3,340,413
セグメント利益又は損失(△)	△143,497	7,848	△135,648	—	△135,648

(注) セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。